

アジア高校生架け橋プロジェクト+ - 日本とアジアの高校生をつなぐ架け橋 -

公益財団法人 AFS 日本協会は、アジアおよび G7 の AFS パートナーや NGO と協力し、2023 年～2027 年の 5 年間、アジア高校生架け橋プロジェクト+を実施する団体として選定されました。

■ 内容:

- ✓ 日本の高校で勉強するため、アジアおよび G7 の国々から高校生を 5 か月間招聘
- ✓ 日本各地でホームステイや寮生活をしながら、日本の高校で勉強
- ✓ 休日には文化体験、地域交流、国内企業での体験学習や視察等
- ✓ 来日後、帰国前に日本人高校生と国際キャンプに参加

ASIA KAKEHASHI Project + 2024

- **対象期間:** 2024 年 8 月～2024 年 12 月 (予定)
- **内容:** ホームステイや寮生活をしながら、日本の高校で勉強
- **参加費:** 日本政府による奨学金で賄われる。
- **参加見込み数:** 100 名
- **サポート:** AFS 日本協会はプログラム中の留学生のサポートを担当し、派遣国の AFS パートナー国や NGO は AFS の方針とガイドラインに従い、プログラム前のサポートを担当する。
- **応募:** プログラムの応募締め切りは、各派遣組織により決定。
- **応募資格:**
 1. 日本の高校が受入可能な、2006 年 4 月 2 日から 2009 年 4 月 1 日生まれの 15～18 歳までの高校生
 2. 派遣国の国籍を有する者。派遣国において将来のリーダーとなるような生徒で、学習意欲が高く、直近の試験で原則全ての教科で最低 6 割以上の成績を修めている。
 3. 過去 2 年間全ての教科で平均最低 6 割以上の成績を修めていること。
 4. 派遣国と日本の架け橋として活躍する意欲を持つ日本語学習者。各国・地域にて日本語スピーチコンテスト等の参加者及び受賞歴がある者の積極的な応募を推奨し、選考にあたり優先する。
 5. 自国と日本との架け橋となる活動を滞在中および帰国後実施するリーダーシップ力がある者
 6. 当該プログラムに参加した者の再応募は認めない
 7. 上記資格における選考で優劣がつけられない場合には生徒の家族の所得を考慮し、低所得家族の生徒を優先する。